

令和3年度事業報告

1 概況

令和3年度は、3度にわたる国の「まん延防止等重点措置」（以下「重点措置」という。）の適用を受け、感染症の影響が拡大・長期化するなか、文化芸術の活動再開・継続を支援するため、指定管理者事業計画に基づき業務の執行に努めました。

施設管理事業では、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）対策を契機として熊本県立劇場条例の改正によりホールの部分利用が令和3年4月から可能となり、新たなホール利用形態として周知を図りました。

一方、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、重点措置の適用が4月24日から約1か月間、7月28日から約2か月間におよび、施設の開館時間の制限や新規予約の停止が行われました。その後も、年明けの1月21日から約2か月間におよぶ重点措置の適用となりましたが、感染対策を強化して通常どおりの開館運営を行いました。

しかしながら、予定していた催事の多くが中止・延期となったことで、施設利用率はコンサートホール 46.1%（目標 73.0%）、演劇ホール 60.8%（目標 81.0%）と目標を下回りました。

文化事業については、例年実施していた海外オーケストラの招聘を見送る等、新型コロナの影響を考慮した事業計画のもと文化事業に取り組みましたが、熊本県芸術文化祭オープニングステージ「バレエ」はじめ、県内公立文化施設でのネットワーク事業など、いくつかの事業は中止または延期となりました。

「熊本地震復興5年事業」については、アートによるこころの復興支援事業「アートキャラバンくまもと」の5年間の活動の集大成として、熊本地震のみならず、県南豪雨やコロナ感染拡大に苦しむ、被災者の心に寄り添う舞台公演等を実施しました。

なお、令和3年度の重点的な取り組みである「人材育成」と「関係機関との連携」において企画した「劇場人育成プログラム」については、新型コロナウイルスの影響を反映した内容を準備するなど、県内公立文化ホール職員の知識獲得や技能向上を図りました。

2 管理運営業務の実施状況

(1) 財団の活動

□評議員会、理事会

開催日	内容
4月13日 (火)	第57回理事会（決議の省略） 第1号議案 第46回評議員会（決議の省略）の招集
4月20日 (火)	第46回評議員会（決議の省略） 第1号議案 理事の選任 理事候補者 上田 哲也（熊本県企画振興部 地域・文化振興局長）
5月14日 (金)	第58回 理事会（決議の省略） 第1号議案 専決処分の報告および承認 （令和2年度および令和3年度文化事業） 第2号議案 専決処分の報告および承認（令和2年度収支予算の第3回補正） 第3号議案 令和2年度事業報告 第4号議案 令和2年度決算報告 第5号議案 令和3年度収支予算の第1回補正（案） 第6号議案 諸規程の改正 第7号議案 第47回評議員会の招集
5月31日 (月)	第47回 評議員会 第1号議案 専決処分の報告および承認（令和2年度収支予算の第3回補正） 第2号議案 令和2年度事業報告 第3号議案 令和2年度決算報告 第4号議案 令和3年度収支予算の第1回補正（案）
6月12日 (土)	第59回 理事会（決議の省略） 第1号議案 第48回評議員会（決議の省略）の招集
6月19日 (土)	第48回 評議員会（決議の省略） 第1号議案 理事の選任 理事候補者 姜 尚中（熊本県立劇場 館長）
6月26日 (土)	第60回 理事会（決議の省略） 第1号議案 代表理事の選定 代表理事候補者 姜 尚中 （公益財団法人熊本県立劇場 理事、熊本県立劇場 館長）
10月1日 (金)	第61回 理事会（決議の省略） 第1号議案 第49回評議員会（決議の省略）の招集
10月7日 (木)	第49回 評議員会（決議の省略） 第1号議案 理事の選任 理事候補者 厚地 昭仁（熊本県企画振興部 政策審議監兼地域・文化振興局長）

11月5日 (金)	第62回 理事会 第1号議案 専決処分の報告及び承認（令和3年度文化事業） 第2号議案 評議員選定委員会委員の選任 第3号議案 令和4年度文化事業
令和4年 2月10日 (木)	第63回 理事会 第1号議案 令和4年度事業計画（案） 第2号議案 令和4年度収支予算（案） 第3号議案 特定費用準備資金の設定および取扱規程の制定 第4号議案 第50回評議員会の招集
2月25日 (金)	第50回 評議員会 第1号議案 令和4年度事業計画（案） 第2号議案 令和4年度収支予算（案）
3月29日 (火)	第64回 理事会（決議の省略） 第1号議案 令和5年度システム等設備整備積立資金の設定及び取扱規程の制定

□監査

開催日	内容
5月8日 (土)	監事監査 (熊本県立劇場 監事)
6月2日 (水)	熊本県立劇場指定管理業務に係る実地調査 (熊本県 文化企画・世界遺産推進課)
令和4年 1月20日 (木)	財政的援助団体等監査 (熊本県監査委員事務局)

□文化事業評価委員会

開催日	内容
10月4日 (月)	第1回文化事業評価委員会
令和4年 3月15日 (火)	第2回文化事業評価委員会

□熊本県立劇場事業評価検討委員会（熊本県）

開催日	内容
7月20日 (火)	令和3年度第1回熊本県立劇場事業評価検討委員会 (オブザーバーとして出席)

(2) 県立劇場の使用の許可に関する業務

① 施設の利用状況

各施設の使用申請の受付および施設使用料の徴収事務に加えて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、施設の維持管理および運営に努めました。

令和3年度も感染症拡大の影響により、多くの催事が中止又は延期を余儀なくされ、両ホールの利用率は年間目標を20ポイント強下回り、来館者数も213,000人に留まりました。

[利用率の目標と実績]

施設名	年間目標	実績	差
コンサートホール	73.0%	<u>46.1%</u>	△26.9
演劇ホール	81.0%	<u>60.8%</u>	△20.2

[来館者数の目標と実績]

	年間目標	実績	達成率
来館者数	540,000人	<u>213,721人</u>	39.6%

◎4/24～6/30まで ①熊本県がリスクレベルを「5警戒警報」に引き上げ、②熊本県が独自の「まん延防止宣言」発出、③「まん延防止等重点措置」適用のため、新規利用受付の停止を行いました。

◎7/28～9/30まで ①熊本県が独自の「熊本まん延防止宣言」発出、②「まん延防止等重点措置」適用のため、新規利用受付の停止を行いました。

※詳細データは資料1～6を参照

一方で、条例改正により令和3年4月からホールの部分利用が可能となり、11月にはコンサートホールホワイエにセミコンサートピアノを設置、ホワイエを使用した室内楽等の公演を実施しやすい環境作りを行いました。運用開始初年度となる令和3年度のホール部分利用は31件の実績を上げ、貸館事業全体の中で部分利用の占める割合は約6.2%となりました。収録や配信による利用をはじめ、本番前のステージ練習や準備等の利用が図られました。

[ホール部分利用実績]

(単位：件)

	コンサートホール	演劇ホール
ステージのみの使用	7	2
ステージ1階（地階）客席、ホワイエのみの使用	11	5
ホワイエのみの使用	6	0
合計	24	7

○コンサートホール

No	開催日	催事名	団体名	貸出区分
1	4/16 金	総会	熊本県公立文化施設協議会	ホワイエのみ
2	4/25 日	ステージ練習	春日 信子	ステージのみ

3	7/1	木	ステージ練習	熊本学園大学吹奏楽部	ステージのみ
4	7/9	金	ステージ練習	熊本学園大学付属中学高等学校吹奏楽部	ステージ、1階客席及びホワイエ
5	7/22	木祝	リハーサル	熊本交響楽団	ホワイエのみ
6	7/22	木祝	熊響 ホワイエコンサート	熊本交響楽団	ホワイエのみ
7	8/1	日	ステージ練習	熊本県立第一高等学校合唱団	ステージ、1階客席及びホワイエ
8	8/2	月	ステージ練習	帯山中学校合唱部	ステージ、1階客席及びホワイエ
9	8/5	木	ステージ練習	熊本高校グリークラブ	ステージ、1階客席及びホワイエ
10	8/6	金	ステージ練習	熊本県立第一高等学校合唱団	ステージ、1階客席及びホワイエ
11	8/28	土	フルート練習	シリックス	ホワイエのみ
12	9/5	日	オーケストラ練習	熊本交響楽団	ステージのみ
13	9/28	火	熊本トヨタ自動車㈱労働組合定期大会	熊本トヨタ自動車労働組合	ステージ、1階客席及びホワイエ
14	11/4	木	結婚式前撮り	藤木 駿	ステージ、1階客席及びホワイエ
15	11/26	金	熊本大学工学部バックステージツアー	(公財) 熊本県立劇場	ステージのみ
16	12/4	土	ステージ練習	熊本県立熊本高等学校吹奏楽部	ステージのみ
17	12/4	土	弦楽オーケストラ練習	熊本高校弦楽オーケストラ部	ステージのみ
18	12/7	火	熊本市立託麻原小学校2年生バックステージツアー	(公財) 熊本県立劇場	ステージのみ
19	2/25	金	第50回評議員会	(公財) 熊本県立劇場	ホワイエのみ
20	3/10	木	収録のための演奏会	熊本県警察本部	ステージ、1階客席及びホワイエ
21	3/12	土	復興祈念 リハーサル	(公財) 熊本県立劇場	ホワイエのみ
22	3/25	金	練習、収録ミニコンサート	熊本学園大学付属高等学校吹奏楽部	ステージ、1階客席及びホワイエ
23	3/26	土	合唱練習	熊本市立必由館高等学校合唱団	ステージ、1階客席及びホワイエ
24	3/27	日	発表会	熊本県立第一高等学校合唱団	ステージ、1階客席及びホワイエ



客席と十分な距離を確保し実施。「熊本交響楽団 ホワイエコンサート」

○演劇ホール

No	開催日		催事名	団体名	貸出区分
1	8/10	火	劇場人育成プログラム	(公財) 熊本県立劇場	ステージ、1階客席及びホワイエ
2	10/11	月	熊本市教育相談室バックステージツアー	(公財) 熊本県立劇場	ステージ、1階客席及びホワイエ
3	12/1	水	劇場人育成プログラム	(公財) 熊本県立劇場	ステージ、1階客席及びホワイエ
4	3/1	火	劇場人育成プログラム	(公財) 熊本県立劇場	ステージ、1階客席及びホワイエ
5	3/5	土	復興祈念事業リハーサル	(公財) 熊本県立劇場	ステージのみ
6	3/6	日	復興祈念事業リハーサル	(公財) 熊本県立劇場	ステージのみ
7	3/22	火	40周年コンセプトムービー試写会	(公財) 熊本県立劇場	ステージ、1階客席及びホワイエ

(3) 実演芸術を担う人材を育成し確保する業務

① 劇場人の育成

実演芸術を担う人材の育成を図る「劇場人育成プログラム」を開催しました。参加対象は、熊本県公立文化施設協議会（以下「熊公文協」という。）加盟館職員ですが、内容により公立文化ホールの設置者である地方自治体職員にも対象を広げました。

回	内 容	講 師	日程	参加数
1	アートマネジメント (1) 新型コロナに向き合う文化政策の提言	同志社大学 教授 太下義之	6/22(火)	68 人
2	アートマネジメント (2) アウトリーチを知る	地域創造 プロデューサー 児玉真 ほか	9/28(火)	18 人
3	アートマネジメント (3) アウトリーチを考える			
4	アートマネジメント (4) 広報	いわき芸術文化交流館 副館長 長野隆人	10/6(水)	24 人
5	ホール入門 (1) ホールスタッフに求められる接客スキル	日本舞台芸術振興会 渡部久美	10/20(水)	29 人
6	ホール入門 (2) ホールスタッフが知っておきたい舞台技術の基礎	ステージラボ 代表 潮田憲正	12/1(水)	19 人
7	舞台技術 (1) 舞台音響	びわ湖ホール 舞台技術部長代理 押谷征仁	R4. 1/13(木)	31 人
8	著作権講座	骨董通り法律事務所 弁護士 岡本健太郎	R4. 2/12(土)	26 人
9	舞台技術 (2) 映像機器	久留米シティプラザ 舞台技術課 岩本道雄	R4. 3/1(火)	21 人

② 職員研修等実施状況

職員研修の充実を図り、職員一人ひとりの専門性や実践力の成長を促すため、年間計画を立てて研修を行いました。

[研修内容]

実施日	研修名	内容
6月11日(金)	職場におけるハラスメント研修	令和2年6月1日より、職場におけるハラスメント防止対策の強化を受け、相談員向けの研修を行った。
7月31日(土)	決算書の見方	財団の顧問税理士を講師に迎え、令和2年度の当財団の決算書の内容について学んだ。
8月11日(水)	アロマでリフレッシュ！ あなたに合った香りは？	講師に臨床心理士としても活動する2名を迎え、アロマに関する基礎知識や活用法を学んだ。
11月17日(水)	情報セキュリティ対策研修	職場における最低限の情報セキュリティ対策として、現状を理解したうえで情報セキュリティに対する具体的な対策について学んだ。
	SDGs セミナー	SDGsの基本を理解したうえで、社会課題の解決にどのように役立つか、劇場での取り組み方と合わせて学んだ。

[検定試験内容]

実施日	研修名	内容
R4. 2月8日(火)	ユニバーサルマナー検定 (3級)	高齢の方や障がいのある方をはじめとする移動に不安を感じる方への声かけやサポートについて研修を行った。21名受検。
3月1日 ～15日の期間内 web 受検	CSR 検定(4級) * CSR 検定が2018年12月に「CSR 検定：サステナビリティ経営とSDGs」に改称	SDGsが生まれた背景や役割、17ゴールを理解するための基本的な知識を学び、理解度を確認するために実施。22名受検。

(4) 県内公立文化施設および関係機関等との連携に関する業務

① 熊本県公立文化施設協議会

同協議会には現在 34 館が加盟していますが、県立劇場は会長館として県内全域の文化振興と舞台芸術のレベルアップを図る事業を行いました。

昨年度から地域の活性化を図るため県内を4ブロックに分け、ブロック単位で各加盟館のニーズに細かく対応した支援体制を築きながら研修会等を実施したほか、会員が県外で開催される研修会に参加する際の旅費について、助成を行いました。

地域	内容	期日	会場	参加者
県北	会議	8月24日(火)	菊池市文化会館	6館9名
県央	会議	8月2日(月)	熊本県立劇場	10館14名

県南	会議	8月6日(金)	八代市 鏡文化センター	7館9人
県北	研修会 「車いす利用者の介助の仕方ほか」	10月12日(火)	合志市文化会館	9館13人
県央	研修会（新型コロナの影響で中止）	—	—	—
県南	研修会 「施設の長寿命化および改修計画」	12月10日(金)	宇土市民会館	7館14人

〔県立劇場で研修の場を提供した公演〕

公演日	公演名	参加者
7月15日(木)	新日本フィルハーモニー交響楽団	6館9人
11月13日(土)	知的・発達障がい児（者）向けの劇場体験プログラム 「劇場って楽しい！」	1館2人

また、熊公文協会員からの要望に基づき、必要な備品等の貸出を行いました。

◇発熱者検知用サーモグラフィー貸出し

貸出先：八代市厚生会館（八代市公民館）

期 間：令和3年6月13日(日)～6月17日(木)

◇舞台ドロップ幕（野面、峠の山道、波幕）3本貸出し

貸出先：宇土市民会館

期 間：令和4年1月22日(土)～26日(水)

② 地域連携

i 大江・託麻原校区の町内会

コロナ禍により、大江・託麻原校区の町内会の集まりは中止が続いていますが、回覧板による県立劇場の毎月の催事を案内する「ほわいえマンスリーインフォメーション」や、季刊誌「ほわいえ」、文化事業チラシ等で情報提供を行いました。

ii ゆめタウン大江店

熊本県と㈱イズミの地域活性化包括連携協定に基づき、県内のゆめタウン、イオン、マックスバリュ各店舗に文化事業のポスターやチラシ設置等広報の協力を依頼しています。ゆめタウン大江とは、店内での文化事業のポスター掲示による広報協力のほか、交通渋滞回避のための情報提供など、連携を図りました。

iii 熊本都市バス株式会社

熊本都市バスとは、公共交通機関が少なくなる夜間公演の際は、県立劇場ロータリーから出発する臨時路線バスの手配を行い、利用者の利便性の向上を図っています。

今年度は8便、168人のお客様が利用しました。

[臨時バス運行実績]

日付	催事名	乗車人数
4月9日(金)	熊本市民劇場第412回例会「おれたちは天使じゃない」	25
4月17日(土)	加藤登紀子チャリティコンサート	4
6月7日(月)	熊本市民劇場第413回例会「ドレッサー」	15
7月15日(木)	新日本フィルハーモニー交響楽団	30
9月7日(火)	熊本市民劇場第415回例会「愛の賛歌～ピアフ」	18
10月5日(火)	熊本市民劇場例会劇団民藝「泰山木の木の下で」	16
12月1日(水)	辻井伸行日本ツアー2021/22	48
12月10日(金)	陸上自衛隊第8師団第45回定期演奏会	12

③ インターンシップ等受入状況

インターンシップや職場体験を積極的に受け入れる「くまもとキャリア教育応援団(熊本市)」に登録しており、熊本学園大学の長期(約3か月)をはじめとする各大学からのインターンシップや小学・中学・高校生の職場体験学習の受入れ、バックステージツアーによる施設見学等を積極的に行っています。

8月に熊本県立大学生のインターンシップを予定していましたが、コロナ禍のため中止を余儀なくされました。

[インターンシップ等受入状況]

受入日	受入校
コロナ禍により中止	熊本県立大学文学部英語英米文学科3年生/1名 (インターンシップ)
10月5日(火) ～12月17日(金)	熊本学園大学商学部ホスピタリティマネジメント学科2年生/1名 (インターンシップ)

* 熊本学園大学生は、まん延防止重点措置の適用解除後に受け入れが可能となったため、例年より短期間。

[視察団体の受け入れ]

受入日	受入団体
令和4年3月4日(金)	熊本行政評価事務所/評価監視官ほか計2名 (指定管理者制度の運用状況に関するヒアリング)
3月24日(木)	霧島市市民環境部スポーツ・文化振興課/職員3名 (改修工事の計画と実績、ホールの視察とヒアリング)

(5) 県民の文化の振興に必要な業務

① 文化事業の基本的な考え方

第4期指定管理者として示された県の方針に則り、次の5つの柱をもとに取り組んでいます。

創造拠点として取り組む事業

- i 実演芸術に係る人材の育成や確保を行う事業
- ii 地域の公立文化ホールや文化団体を支援する事業
- iii 伝統芸能の継承と発展を支援する事業

普及拠点として取り組む事業

- i 実演芸術を鑑賞する機会を県民に提供する事業
- ii 芸術文化に触れる機会を県民に提供する事業

また、県立劇場条例の一部改正により、実演芸術を担う人材の育成や実演芸術の振興のための関係機関等との連携強化が求められていることを受け、実演芸術家を育成する事業や実演芸術の公演を企画・制作する能力など専門的能力を育成する事業に重点的に取り組んでいます。

熊本市民会館文化企画事業の企画運営においては、以下の事業体系に基づき立案、実施しています。

- i 芸術文化鑑賞機会拡大事業
- ii 地域文化創造事業
- iii 街なかの賑わい創出事業

実施にあたっては、最新の新型コロナ対策に準拠し、消毒や検温、ソーシャルディスタンスの確保等を徹底。安心安全な鑑賞・活動環境の確保に努めました。また、熊本県のリスクレベル等に応じ、可能な限り柔軟に実施スケジュールを調整し、文化芸術活動の継続に取り組みました。

② 文化事業の入場者・参加者数

令和3年度の目標入場者数23,650人に対し、入場者・参加者数は19,878人と目標の84.0%となりました。県立劇場単体の主催事業はできる限りの調整を経て実施しましたが、共催事業や文化活動支援事業の中止が相次ぎ、全体では前年同期を下回っています。しかし、令和2年度に比べ2.86倍と、大幅な回復基調にあると思われます。

③ 入場者アンケート

公演別の満足度を見ると、「新日本フィルハーモニー交響楽団」は99.7%が「たいへん満足」「満足」と回答、非常に高い満足度を得ました。

大型公演のアンケートはこれまで回答率が10～20数%程度でしたが、同公演で47.4%のお客さまに回答いただいている



99.7%の満足度を得た「新日本フィルハーモニー交響楽団」公演

ことも特筆すべきことです。

そのほか、「能でよむ」は99.1%、「出田りあ&村治佳織デュオリサイタル」も97.3%と高い満足度を得ています。

事業名	回答率 (%)	満足度 (%)
新日本フィルハーモニー交響楽団	47.4	99.7
能でよむ～漱石と八雲～	56.5	99.1
全国共同制作オペラ「夕鶴」	32.5	94.8
市民会館事業「私たちの未来」	35.3	93.2
市民会館事業「出田りあ&村治佳織デュオリサイタル」	29.8	97.3

④ 集客

新型コロナの状況によって度々広報スケジュールを見直しながら券売を進めました。「出田りあ&村治佳織デュオリサイタル」は、チケット販売期間中にまん延防止等重点措置の対象となったこと等で一時期苦戦したものの、結果的にはチケットを完売。「新日本フィルハーモニー交響楽団」も設定席数の83%を集客しており、コロナ禍で中止が相次ぐ中で文化芸術公演が待ち望まれていることが感じられました。



「出田りあ&村治佳織デュオリサイタル」はチケット完売

⑤ 多様な財源の確保

共同制作オペラ「夕鶴」に、肥後銀行からの協賛をいただきました。

公的助成金では、文化庁の「地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業」のほか、「劇場・音楽堂間ネットワーク強化事業」、「共同制作支援事業」に申請、すべて採択されました。「地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業」は採択率52%程度とハードルが高いものの、例年活用している助成金で最も大きな規模となっており、引き続き採択されるよう取り組みます。そのほか、（一財）地域創造の「地域の文化・芸術活動助成事業」にアクロス福岡、鳥取県文化振興財団とともに助成申請し、こちらも採択されました。

また、今年度は熊本県の「脱トリプルパンチ心の復興支援事業補助金」を活用し、熊本地震復興5年事業を実施。人吉駅構内でのトークセッションや復興祈念公演「水と火と木、そして再生の物語」といった大型企画に取り組みしました。



「水と火と木、そして再生の物語」

⑥ 公共団体や民間企業等との連携強化

「市町村ホールネットワーク事業」や「演奏家派遣アウトリーチ事業」で公立文化施設（または教育委員会）と共催で事業に取り組んでいるほか、今年度 20 周年を迎えたつなぎ美術館と連携した公演や対談企画を実施しました。

また、平成 29 年度から鶴屋百貨店と共同で公演実施を行っており、令和 3 年度も 12 月に「フィルハーモニクス ウィーン＝ベルリン」を予定しておりましたが、コロナ禍による外国人アーティストの入国規制が影響し、公演中止が決定しました。

⑦ アウトリーチ事業を紹介する小冊子を発行

平成 16 年度から取り組んでいる「演奏家派遣アウトリーチ事業」を紹介する小冊子を発行しました。事業の特徴や参加者の声、専門家の見解をまとめたレポートで、県内市町村の教育委員会や学校、全国の劇場・音楽堂等に配布します。

熊本県立劇場 演奏家派遣 **アウトリーチ** 事業 のご案内



※「アウトリーチ」演奏家派遣アウトリーチ事業の特徴と、その教育効果
子どもたちの声・先生の声・教育委員会関係者の声

⑧ 文化事業評価委員会

熊本県立劇場の行う文化事業について、県内有識者からの意見を聴取し文化事業を評価するため、平成 30 年度から文化事業委員会を設置しています。令和 3 年度は 2 回の評価委員会を実施しました。

●第 1 回文化事業評価委員会

開催日 令和 3 年 10 月 4 日（月）

出席委員 田中尚人（委員長）、竹屋純子、葉山耕司、村上美香、山崎浩隆、湯貫登

バックステージツアー事業/CH 編

中川ハカセのピアノ & ホール解体新書

〔4 月 24 日（土）コンサートホール〕

※リスクレベル上昇により公演中止動画収録・公開

- ・ 気になったところなどを繰り返し確認することができたので、公演とは違う良さがあったと思う。
- ・ 視聴回数等見ると少ないので、もっともっと多くの人に見ていただけるようにすればよいと思った。
- ・ 双方向的なやりとりができる場（コメントやメール）などを作れるとよいのではないかな。



新日本フィルハーモニー交響楽団

〔7月15日（木）コンサートホール〕

- ・やはり「生」がすばらしいと感じた。分散退館など配慮もしっかりなされていてよかったと思う。
- ・劇場に足を運ぶことをためらう人もいたのではないかな。準備等は大変だが、値段を少し下げて配信なども検討してもよかったのではないかな。音楽系以外の部活動生についてもアナウンスをして、チャンネルを広げていければ良いと感じた。
- ・前後の県劇スタッフの対応も素晴らしかったと思う。会場に入るときは緊張感があったが、座って待っていると落ち着いて、喜びへと変わっていった。



舞台技術の基礎講座

〔7月17日（土）、18日（日）演劇ホール〕

- ・どうやって劇場が舞台を作っていくのか、作品だけを見てもらうのではなく裏側をみてもらうことは、若い人たちの進路選択において大きな価値がある。劇場の役割として、裏方でどんな仕事をすれば公演ができあがっていくのか、伝えることは大事。

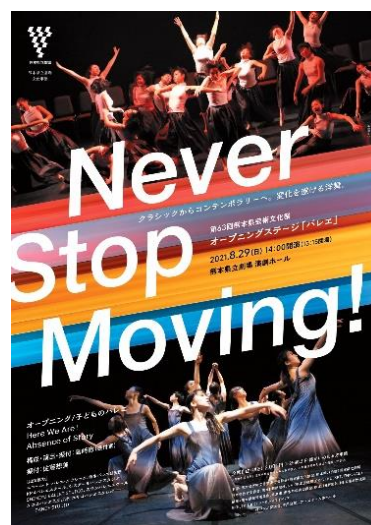


第63回熊本県芸術文化祭オープニングステージ『バレエ』

〔8月29日（日）演劇ホール〕

※10月24日への延期で調整するも、接触が多いコンテンポラリーダンスのリスクを考慮し中止

- ・中止の経緯について、お客さんは見る（知る）ことができないので、今日話を聞いて、改めて心を寄せることができた。
- ・ドキュメンタリーのように舞台の裏側が見える映像を作れると、とても面白いと思った。制作の過程を追ってみるのもよいのではないかな。



第2回文化事業評価委員会

開催日 令和4年3月15日(火)

出席委員 田中尚人(委員長)、米野真理子、村上美香、山崎浩隆、湯貫登

能でよむ～漱石と八雲～

〔11月6日(土) 演劇ホール〕

- ・1つ1つの作品に対し、トークがあったので、非常に分かりやすい構成になっていた。作品を詳しく知らない人でも世界観をすんなり受け入れられていた。
観劇サポートを実施されており、今後は県立劇場のみの公演でも実施を検討したいとの話だったので、是非いろんな方が楽しむことができるよう取り組んでほしい。
- ・新しい取り組みをする時の、ターゲットの絞り込みはやはり難しい。県劇というブランドがあれば多少安心はしてもらえるので、新しいものへのチャレンジはしやすいと思う。初年度からすべてうまくいくことはないので、ある程度様々に取り組みながらしていけばよい。コアな方へ伝えることと新たに間口を広げること、その両方を進めてほしい。



知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム 劇場って楽しい！！

〔11月13日(土) 演劇ホール〕

- ・障がいをお持ちの方への取り組みは非常に大事なことで、是非継続してほしい。1つ気になったのは、司会の方とパフォーマーとの意思疎通ができていなかったように感じた。体を使って自己表現をする司会に対し、本編ではその要素がなかった。事前の打合せを重ね、公演の統一感がもっとあるようにすれば良いと感じた。
- ・熊本県内の高校生や大学生のインターンシップなどは可能なのか。公立文化ホールの職員等も含め学びの場として非常に良いと思う。県劇で働きたいと思えるような人が増えるようになるとなおよいで、若い人が見学等できるようにすることなどを提案する。

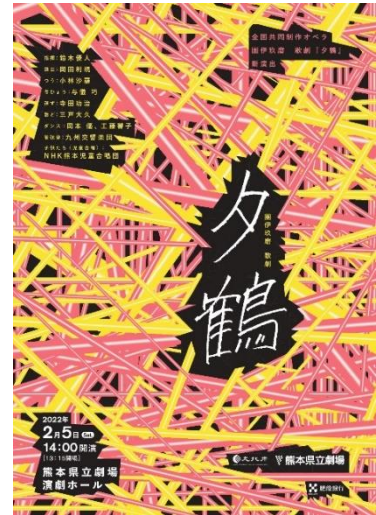


全国共同制作オペラ「夕鶴」

〔2月5日（土）演劇ホール〕

- ・質の高い舞台公演を熊本で拝見できるのは、本当にありがたいと思う。単体で終わらず関連企画にも取り組み、熊本に文化芸術を広げようというアプローチがされていたので素晴らしいかった。集客について、木下順二作品であることをもっとPRしても良いのではないかと。鶴の恩返しと夕鶴、熊本に関連があることがあんまり聞こえてこなかった。関連があることについては、是非色々な方面にアピールしてほしい。
- ・熊本の人が地元で質の高い公演を見られることは本当に素晴らしいと思う。

また劇場職員が制作現場に携わることができ、学びも多かったと思う。劇場は価値観を作り出せない面白くない。8月のワークショップから職員が立ち会って公演を迎えられたこと、満足することができたことをぜひ共有できるとよい。



⑨ 個別事業の状況

資料 8〔令和3年度文化事業〕 参照

※ 震災特別感謝状授与

平成24年から28年にかけて、平成23年3月の東日本大震災で被災した宮城県東松島市に熊本県出身の演奏家や落語家等を派遣しました（被災地等支援事業）。

この度、震災10年を機に11月25日に東松島市長から震災特別感謝状が贈られました。



(6) 県立劇場の広報に関する業務

「伝える」「繋ぐ」「支える」をキーワードに、文化事業やホール・リハーサル室等のハード面だけでなく、県内文化芸術の創造・発信の中心を担う劇場としての使命感や働く職員の想い、また建築物としての魅力などを広く発信し、県立劇場への理解と協力を全県的に広げていきます。

公式ホームページ、広報誌、ポスター・チラシなどの印刷物、SNSメディアなど多岐にわたる媒体を通じ、これまで以上に県民との双方向のコミュニケーションを深め、文化交流の場となる「共生の劇場」を目指し、県民に愛される劇場としての「ブランド確立」と「来館促進」を図ります。

① 広報誌

広報誌のコンセプトを「つながる、ひろがる、あつまる ほわいえ」とし、これまで文化事業に偏っていた広報内容から、県立劇場の活動全般の情報発信を強化し、県民の県立劇場への理解を

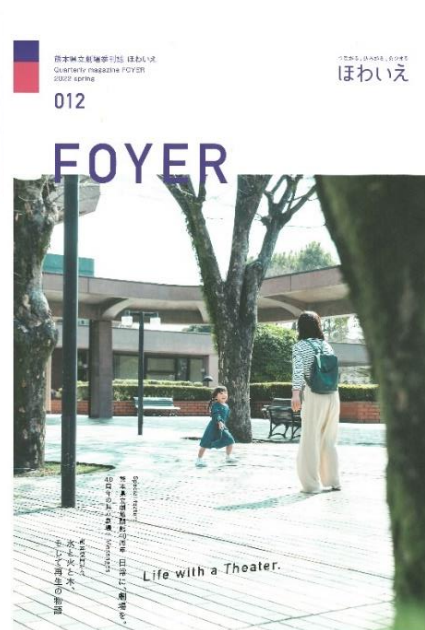
深めるよう発行作業を行っています。

平成 31 年 4 月にリニューアルした季刊誌「ほわいえ」は、従来の催事情報に留まらず、アーティストや劇場職員を通じ舞台芸術公演の魅力を広く伝えています。なかでもレギュラーコーナーの「利用団体紹介」「まなびの風景」では、劇場を利用する団体や県内各地域の伝承芸能を学ぶ学校（クラブ）を現地で取材。児童や生徒たちの活動の様子やひたむきに取り組んでいる姿がストレートに伝わると好評です。また、熊本県立図書館とのタイアップ企画として、2021 秋号から「本の中にある劇場」を開始し、県立図書館職員推薦の一冊を隔号で紹介しています。

■熊本県立劇場マンスリーインフォメーション

（毎月 15 日、毎 5,000 部発行）

発行日	号
4 月 15 日（木）	5 月号
5 月 15 日（土）	6 月号
6 月 15 日（火）	7 月号
7 月 15 日（木）	8 月号
8 月 15 日（日）	9 月号
9 月 15 日（水）	10 月号
10 月 15 日（金）	11 月号
11 月 15 日（月）	12 月号
12 月 15 日（水）	1 月号
1 月 15 日（土）	2 月号
2 月 15 日（火）	3 月号
3 月 15 日（火）	4 月号



■熊本県立劇場季刊誌ほわいえ（年 4 回、毎 5,000 部発行）

発行日	内容
6 月 20 日（日）	2021 夏号 vol. 009 特集：熊本県芸術文化祭オープニングステージ 事業：中川ハカセのピアノ & ホール解体新書
9 月 20 日（月）	2021 秋号 vol. 010 特集：ホール部分利用 事業：舞台技術の基礎講座
12 月 20 日（月）	2021 冬号 vol. 011 特集：対談 日比野克彦 × 姜尚中 事業：歌劇「夕鶴」東京公演レポート
3 月 20 日（日）	2022 春号 vol. 012 特集：熊本県立劇場開館 40 周年 事業：熊本復興祈念 水と火と木、そして再生の物語

- ② 文化事業年間パンフレットの製作・配布
令和3年度の文化事業を紹介する年間パンフレットを製作。15,000部を県内外の公立文化ホールや公共施設、教育機関等に配布しました。



③ デジタルサイネージの活用

劇場での催事情報や文化事業を館内のデジタルサイネージで放映し公演のPRに努めています。

また、コンサート・演劇両ホール前に設置したモニターに各ホールの催事の内容と時間を表示、ホール利用者、来館者に好評です。

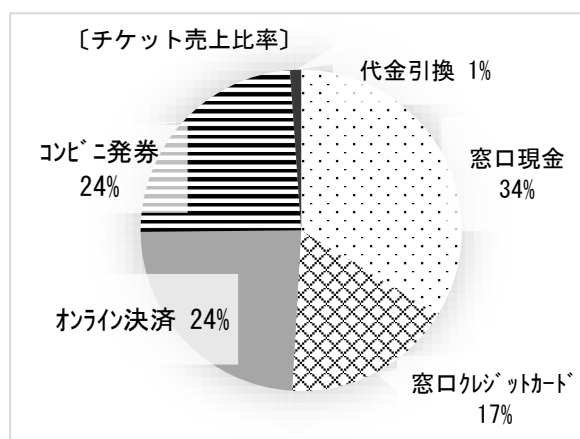
そのほか、昨年度実施した「アートルーニング in 新しい生活様式」や「映像版 劇場探検隊」などの動画を放映するなど、デジタルサイネージの活用が広がっています。



④ チケット販売実績

令和3年度のチケット販売実績は、下記表のとおりです。新型コロナの影響により、多くの催事が中止または延期となりましたが、2年度と異なり感染対策を十分に講じて開催された公演もあり、チケット販売枚数および販売額ともにコロナ禍前の水準に近い実績をあげることができました。

また、平成31年4月に運用を開始したインターネット販売の占める割合は48%に達し、本サービス運用開始から3年目を迎え、定着しつつあります。



〔チケット販売実績〕

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
販売枚数	9,808 枚	226 枚	11,904 枚
販売金額	31,782,200 円	909,800 円	39,837,680 円

⑤ 先行予約会員制度

令和元年6月から先行予約会員に向け、文化事業のチケット先行予約販売を実施しています。
先行予約会員には、令和4年3月末時点で 7,395人（令和3年3月末2,992人、4,403人増）が登録しています。

⑥ SNS登録会員数（3月31日現在）

SNS	令和3年度	令和2年度
Facebook「いいね」のフォロワー数	<u>1,625人</u>	1,543人
ツイッターのフォロワー数	<u>726人</u>	701人
Youtube「ケンゲキアートチャンネル」登録者数	<u>685人</u>	546人

⑦ ホームページの更新

劇場ホームページでは催事に関するご案内のほか、チケット発売情報や新型コロナに伴う予約開始日のお知らせなど、迅速な情報発信に努めました。

(7) 県立劇場の施設等の使用料の徴収および納付に関する業務

① 使用料の収納実績

令和3年度の使用料収入は、新型コロナ拡大の影響により、多くの催事が中止又は延期を余儀なくされたことから、施設使用料および駐車場使用料の達成率は、それぞれ約90%、約60%に留まりました。

[施設使用料収納実績]

施設名	施設使用料 収入見込額	実績	達成率
設備使用料	108,314,000円	<u>92,939,260円</u>	85.8%
駐車場使用料	63,644,000円	<u>36,560,800円</u>	57.4%

※施設使用料収入見込額は県予算より

※令和3年度施設使用料は令和4年4月末日時点の実績

[還付件数および還付金額]

令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額
133	17,639,650円	126	28,464,335円

※令和2年度比で件数では105%、還付金額は62%。要因として令和2年度は両ホールの利用中止に伴う還付が多かったため。

② 代行業務・法人備品使用料の実績

県立劇場でのプレイガイド業務や代行業務のほか、法人備品貸出に伴う雑収入は、8,013,721円（令和2年度比6,533,818円増、同元年度比1,600,946円増）でした。

本年度も新型コロナ拡大の影響を受けましたが、鑑賞者数も徐々に回復したことでチケット販売手数料が好調、コロナ禍以前の令和元年度を超える雑収入を確保できました。

〔雑収入実績〕

項目	令和３年度	令和２年度
代行サービス プレイガイド業務（チケット登録・販売・代引・払戻）、 看板製作、花、物販手数料等	2,900,854 円	172,173 円
法人備品貸出 AV 機器（DVD プレイヤー、PA）、映像機器（プロジェクター、 レンズ）、事務所貸出（譜面台、クロス）等	5,112,867 円	1,307,730 円
合計	8,013,721 円	1,479,903 円

(8) 実演芸術の公演または発表のための施設等の提供を行う業務

① 業務打ち合わせ

ホールでの催事については、公演の約 1 か月前に主催者と施設サービス・舞台技術グループ職員が、舞台進行や舞台配置図及び使用備品の確認等の打ち合わせを行いました。令和３年度は 123 公演について実施しました。

② 舞台技術職員の弾力的な配置対応

舞台転換など演出が多様な公演では安全を確保しスムーズな舞台進行を行うため、必要に応じ最大 5 人までの舞台技術職員（舞台・照明・音響）を配置しました。令和３年度は 60 公演、のべ 120 人（仕込み、リハーサル日を含む）を増員して対応しました。

③ スクリーン使用状況

令和３年４月から 4.3 メートル×7 メートルのフルハイビジョン対応スクリーンをホールに新設。令和３年度はコンサートホールで 8 回、演劇ホールで 70 回、計 78 回使用しました。講演会での使用、幼稚園の発表会やコンサートの演出のほか、雇用保険説明会で定期的に使用。特に演劇ホールでのニーズの高さが窺えます。

④ モニタリング

公演終了後に利用者アンケートを実施し、ホール利用者の満足度と改善要望事項を個別に把握し、管理運営に反映させました。

また、日々の業務の中で直接寄せられる様々な意見は、「利用者記録（カルテ）」等により、利用者ニーズの把握及び情報共有に努めました。

[利用者アンケート]

評価項目（４段階評価）	令和３年度	令和２年度
	回収 34 団体	回収 11 団体
(1) 利用料金について 4:安い 3:やや安い 2:やや高い 1:高い	2.96	2.10
(2) 利用手続きについて 4:円滑 3:概ね円滑 2:やや煩雑 1:煩雑	3.76	3.82
(3) フロア職員の接客態度や対応について 4:良い 3:概ね良い 2:あまり良くない 1:良くない	3.88	3.91
(4) ステージ職員の接客態度について 4:良い 3:概ね良い 2:あまり良くない 1:良くない	3.88	3.91
(5) 舞台・音響・照明の設備について 4:良い 3:概ね良い 2:あまり良くない 1:良くない	3.88	3.91
(6) また利用したいと思うか 4:是非利用したい 3:利用してもいい 2:あまり利用したくない 1:もう利用したくない	4.00	4.00
平均	3.73	3.61

※アンケート詳細は資料 7 を参照

アンケート調査の全ての項目について、昨年度に引き続き高い評価を得ました。利用者に寄り添う職員の対応や、綿密な事前打ち合わせの実施等により、(6) また利用したい が 2 年連続満点の評価でした。

⑤ お客様の声・みなさまの声

館内にご意見箱を設置し「お客様の声」を、ホームページ内のコーナーで「みなさまの声」を収集しました。令和３年度の「声」は次のとおりです。

項目	件数	要望・ご意見・問い合わせ等（一部）
お客様の声	5 件	・車道通行者が多く危険 ・とても楽しかった
みなさまの声	56 件	・催事の開催確認、チケット払い戻し ・障がい者割引の料金と購入方法 ・落とし物の問合せ ・バレエ公演の PCR 検査 ・ホール客席からの見え方、座席図 ・生後 5 カ月の赤ちゃん連れについて ・チケットキャンセルについて ・施設の空き状況 ・最寄りのタクシー会社の電話番号

⑥ 観葉植物の設置

来館者への憩いの場にしていただこうと、館内 5 か所に観葉植物を設置しました。

※熊本県吹奏楽連盟創立 65 年記念表彰

11 月 7 日に「熊本県吹奏楽連盟創立 65 年記念式典及び記念演奏会」が開催。

記念式典で、熊本県の吹奏楽の発展に寄与したとして、県立劇場が表彰を受けました。



(9) 県立劇場の施設等の維持および修繕に関する業務

① 施設設備の維持管理

県立劇場は、不特定多数が利用する大規模施設であり、劇場という施設の性質上、高い安全性と快適性を確保する必要があります。適切なメンテナンスおよび改修によりトラブルを未然に防止し、施設利用の継続性を確保しています。

令和 3 年度は、樹木剪定、機器の取換工事など、30 件（約 8,840 千円）の施設設備の修繕工事を行いました。

また、県の熊本県立劇場保全計画について、県・営繕課をはじめ建築設計者等と密接な協議を重ねながら、実施にあたっています。

[修繕等実施状況]

区分	場所	内容
施設	コンサートホール	舞台下手防火戸レリーズ取替工事
施設	演劇ホール	エレベーター 4 号機(客席上手)部品取替
施設	コンサートホール 演劇ホール	中地下上手女子トイレ、地下女子トイレ フラッシュバルブ修理
施設	共用部	特別会議室前通路光窓雨漏り修繕工事
施設	共用部	レストラン前外灯修繕工事
施設	共用部	駐車場外灯交換(全 15 基)
施設	共用部	大会議室パントリー洗面台石鹸供給栓修理
施設	共用部	樹木剪定支障枝剪定(南側車道沿い)
施設	共用部	樹木剪定危険枝除去(東側歩道、駐輪場、駐車場内)
施設	共用部	危険樹木剪定(正面ロータリー)
施設	共用部	樹木枯れ枝剪定(サービスヤード、駐車場)
施設	共用部	樹木剪定(東側住宅地近接)
施設	共用部	エレベーター 1 号機(中央階段)、2 号機(大会議室) 部品取替
施設	共用部	駐車場料金場監視カメラ修理
施設	共用部	正面玄関プロムナード、レストランテラス、駐車場側玄関 タイル床洗浄
施設	共用部	1 階女子トイレ吸排気ファン用マグネットスイッチ交換
施設	共用部	1 階モール多目的トイレ排気ファン修理

施設	共用部	喫煙所照明器具修理
施設	共用部	散水栓取換工事
施設	中央監視室	不足電圧継電器取換工事
施設	中央監視室	地下２階ガス検知器取替工事
施設	中央監視室	冷温水機まわり圧力計・温度計交換
施設	機械室	空調機室リモートユニット交換工事
施設	機械室	地下２階空調設備用CO ₂ 計交換
施設	機械室	消防用設備修繕(地下２階ポンプ室)
施設	機械室	給湯ポンプ制御盤改修工事(地下２階ボイラー室)
舞台	演劇ホール	調光機室空調機修理
舞台	演劇ホール	調光卓無停電電源装置取替工事
舞台	演劇ホール	舞台床機構修繕工事
舞台	コンサート・演劇ホール 大会議室	インターネットケーブル配線

熊本県立劇場管理運営業務仕様書にある「県立劇場の施設および設備の維持および修繕に関する業務」の各項目を確実に実施していくことに努めています。保守点検や修繕工事は、施設利用日数への影響が最小となるよう効率的に行っており、保守点検等委託業務にあたっては劇場職員が監督し、細心の注意を払いながら実施しました。

[施設維持管理業務]

項目	内容
施設管理	清掃業務、建築物環境衛生管理業務、警備業務、庭園管理業務、設備運転監視・施設設備定期点検業務
空調管理	中央監視装置および空調用自動制御機器保守点検業務、ボイラー排ガス測定業務、冷温水発生器保守点検業務、ヒートポンプチラー点検業務
設備管理	エレベーター保守点検業務、自動ドア装置保守点検業務、有料駐車場設備保守点検業務、自家発電設備保守点検業務、防災設備定期点検業務、防火設備定期点検業務、高圧電気設備定期点検業務、緊急ガス遮断設備等点検業務、給湯ボイラー点検業務、地下污水ピット清掃業務、高架水槽清掃業務、飲料水水質検査業務、アスベスト濃度測定業務、建築物定期点検(3年ごと)、建築設備定期点検業務
設備管理(舞台)	迫り装置等保守点検業務、照明設備保守点検業務、吊物装置等保守点検業務、音響設備保守点検業務、エレベーター装置等保守点検業務
ピアノ	ピアノ・チェンバロ保守点検業務

② 危機管理の対応

災害発生時には多大な被害が発生することが予想されるため、日頃から劇場職員の危機管理に関する知識の習得と意識の向上をはじめ、以下を実践しています。

☐ 公演本番時に危機管理責任者および危機管理担当者の配置

☐ 緊急事態に備え、危機管理体制表に基づき主催者と連携し、来館者の安全を確保

☐ 消防訓練や避難訓練など、危機管理に関する訓練および研修の実施

また、令和4年1月に事業継続計画書（BCP）を改訂。自然災害や感染症等の緊急事態発生時の体制を見直すとともに、事業継続体制について明記しました。

[訓練実績]

実施日	項目	概要
7月19日 (月)	地震訓練 (避難)	練習室・リハーサル室のみの貸し出し日、夜間に1人で勤務中に地震が発生した際の対応についての図上訓練（グループワーク）および避難訓練。
9月21日 (火)	総合訓練 (消火、避難、通報)	公設消防隊が到着するまでの間、県立劇場の自衛消防隊として、初期消火、通報連絡、避難誘導の一連の行動を行い、迅速かつ適正な消防活動の技術向上を目指す。最後は避難させた観客、利用者に対してどのようなケアを行うのか、その後の対応を想定した訓練。
令和4年 2月8日(火)	消防訓練	改修工事により更新された非常用放送設備や自動火災報知設備の取扱いを学び、消防署への的確な通報や、初期消火活動等の訓練。

(10) その他、県立劇場の管理上必要と認める業務

① 便益設備の管理

県立劇場内に自動販売機を事務所前と地下1階リハーサル室前に計3台設置しているほか、利用者向けにデジタルフルカラー複合機1台を事務所前に設置、利用者の利便性を確保しました。

② 行政財産の目的外使用に係る経費の取扱い

県立劇場内の行政財産の目的外使用（レストラン、自動販売機等）に係る光熱水費については、翌月1日に使用量を計算し各業者に請求書を発行しています。各業者からは請求書に基づき、翌月末日までにその費用を徴収し、遅滞なく電力会社等に支払いました。

③ 交通誘導整理員の配置

県立劇場で開催される催物の開演・終演前後で劇場駐車場および周辺道路の混雑が予想される際は、予め交通誘導整理員を配置し来場者の安全を図りました。今年度は15回、30人の整理員を配置しました。

※熊本県 SDGs 登録事業者に登録

熊本県が「熊本県 SDGs 登録制度」を創設し県内の事業所の登録を推進、SDGs の取り組みの裾野を広げる活動を行っています。県立劇場も今後積極的に取り組むため第2期募集に申請し、令和4年1月26日に登録されました。



3 新型コロナウイルス感染症対策に関する報告

令和3年度も新型コロナウイルスの感染が全国的にまん延する中、3度の重点措置が適用。夏に猛威をふるった変異株のデルタ株に続き、オミクロン株の出現で予断を許さない状況が続いています。

県立劇場においては、不特定多数の方が来館される場所であることから、以下により引き続き感染拡大防止のための対策を講じてきました。

(1) 新型コロナ対策会議の実施

県立劇場では新型コロナウイルス対策として、対策会議を立ち上げ迅速に対応しました。会議は館長以下、危機管理担当職員で構成。会議の実施にあたっては、県対策本部からの情報共有と主管課との協力・連携のもとに随時協議を行いました。

(2) 来館者への対応

新型コロナの再拡大に伴い、令和3年5月14日と8月19日から重点措置の適用を受けたことにより、長期間にわたり開館時間の短縮、全施設の新規利用受付停止等の利用制限を行いました。

また、令和4年1月21日からの重点措置の適用においては、県有施設は原則として「感染対策を強化して開館する」方針により、利用の制限は行わず、ガイドラインの遵守および感染防止対策の徹底を行いながら運営を行いました。

昨年度に引き続き、新型コロナに起因する理由で、中止または延期を余儀なくされた公演は多く、舞台芸術を取り巻く環境は依然として厳しい状況に変わりはないようです。

本年度の新型コロナの影響による両ホール及び大会議室の中止・延期状況は以下のとおりです。

	予約日数	中止日数	延期日数
コンサートホール	226 (154)	76 (99)	10 (11)
演劇ホール	273 (158)	69 (75)	28 (30)
大会議室	136 (95)	41 (52)	0 (6)
合計	635 (407)	186 (226)	38 (47)

※ () 内は令和2年度



熊本県立劇場

公演・イベント案内 | 施設案内・施設ガイド | 交通アクセス | 駐車場・車庫

利用の流れ | 施設安全状況 | 料金表・催し詳細 | お申し込み | 申請書 | フォト

H26年度 / 施設案内・施設ガイド / 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

→ 当劇場の新型コロナウイルス感染症対策について

NEW
2021年9月30日
→ 施設の観覧時間の制限解除等について

2021年7月11日
→ 全国的又は大規模イベント（1,000人以上）開催に係る事前相談及び結果報告について

施設利用料の取扱いについて（取消・還付）

→ 新型コロナウイルス感染症発生に伴う施設利用料の取扱いについて（取消・還付）
2020年3月14日 更新

ガイドライン

→ イベント等の開催制限について（熊本県）
2021年7月26日 更新

→ 公益社団法人全国公立文化施設協会策定ガイドライン
2020年9月18日 更新

→ クラシック音楽公演運営推進協議会策定ガイドライン

（公演の延期・中止や施設の予約開始時期等情報を随時更新）

(3) 施設内の対策

正面、事務所前、東側の各玄関、搬入口にサーマルカメラおよび手指消毒液を設置。両ホールホワイエ、大会議室、管理事務所窓口に飛沫感染防止シールドを設置しているほか、ホール内の客席、ドアノブ、手すり、貸出備品等に、抗菌・抗ウイルスコーティングを行い、来館者が安全に利用できる対策を講じました。

また、ソーシャルディスタンス確保のため、館内のソファ、椅子の間隔を空け、デジタルサイネージで感染防止の注意喚起を行っています。

イベントの開場時には、同時に複数の体温測定を可能とするサーマルカメラをホワイエ入口にて稼働させるほか、終演後の分散退場の協力依頼をはじめ、開演前アナウンスにて感染防止対策の呼びかけを実施しています。



(デジタルサイネージで施工をアナウンス)

(4) 職員への対応

職員の感染拡大および予防対策を徹底するよう周知するとともに、事務所内での感染リスクを軽減するために時差出勤や在宅勤務を実施、毎朝の健康チェックや県外移動の制限を行いました。

また、職員がワクチン接種を安心して受けられるよう、休暇制度を設ける規程の改正等を行いました。

(5) 感染拡大予防のための助成金の獲得

文化庁の「文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業」を活用し、玄関などの出入り口にサーマルカメラを設置したほか、カウンター用アクリル板や手指消毒用アルコール、持続除菌アルコールを備えることで、利用者および来館者の安心・安全を確保しました。



(サーマルカメラ、消毒液等設置)

■資料

□資料1 [施設使用許可件数] (単位:件)

	令和3年度	令和2年度	R2年度 同期比	(参考) 平成27年度
使用許可件数(団体数)	823	556	267	1,072

□資料2 [施設別利用状況(ホール・大会議室)] (単位:日)

施設名	利用状況	令和3年度	令和2年度	R2年度 同期比	(参考) H27年度 同期
コンサート ホール	利用可能日数	297	145	152	296
	利用日数	137	41	96	217
	利用率(%)	46.1	28.3	17.9	73.3
	入場者数(人)	73,714	1,7196	56,518	218,389
演劇ホール	利用可能日数	293	146	147	285
	利用日数	178	49	129	225
	利用率(%)	60.8	33.6	27.2	78.9
	入場者数(人)	54,482	10,610	43,872	144,600
大会議室	利用可能日数	299	176	123	312
	利用日数	95	38	57	226
	利用率(%)	31.8	21.6	10.2	72.4
	入場者数(人)	8,953	2,372	6,581	50,191
入場者数合計(人)		137,149	30,178	106,971	413,180

□資料 3 「その他施設の利用状況」 （単位：日）

施設名	利用状況	R3 年度	R2 年度	R2 年度同期比	（参考）H27 年度同期
和室	利用可能日数	315	184	131	334
	利用日数	55	25	30	125
	利用率（％）	17.5	13.6	3.9	37.4
	入場者数（人）	507	282	225	2,289
音楽リハーサル室	利用可能日数	315	166	149	332
	利用日数	159	55	104	242
	利用率（％）	50.5	33.1	17.3	72.9
	入場者数（人）	4,222	1,376	2,846	21,530
演劇リハーサル室	利用可能日数	319	170	149	332
	利用日数	157	55	102	184
	利用率（％）	49.2	32.4	16.9	55.4
	入場者数（人）	4,213	1,535	2,678	11,776
第 1 練習室	利用可能日数	312	182	130	336
	利用日数	130	86	44	179
	利用率（％）	41.7	47.3	▲5.6	53.3
	入場者数（人）	3,132	2,721	411	13,373
第 2 練習室	利用可能日数	320	184	136	334
	利用日数	224	116	108	245
	利用率（％）	70.0	63.0	7.0	73.4
	入場者数（人）	4,650	2,262	2,388	11,151
第 3 練習室	利用可能日数	317	188	129	339
	利用日数	232	159	73	283
	利用率（％）	73.2	84.6	▲11.4	83.5
	入場者数（人）	3,452	2,931	521	13,721
他の入場者数	入場者数（人）	56,396	29,479	26,917	3,605
入場者数合計（人）		76,572	40,586	35,986	77,445

※資料 3、4 の利用率は小数点以下 2 桁を四捨五入

□資料 4 「区分帯別利用状況（ホール・大会議室）」 （単位：回）

施設名	区分	R3 年度	R2 年度	R2 年度同期比	（参考）H27 年度同期
コンサートホール	午前	115	33	82	185
	午後	117	35	82	191
	夜間	62	22	40	118
演劇ホール	午前	119	31	88	201
	午後	168	45	123	196
	夜間	85	23	62	130
大会議室	午前	59	28	31	111
	午後	79	32	47	200
	夜間	46	20	26	77

□資料5〔ホール等の年度別月別利用状況表〕

《コンサートホール・演劇ホール・大会議室》

施設名	年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)
コンサート ホール	利用可能日数	22 日		24 日		24 日		26 日		29 日		23 日	
	令和3年度	10	45.5%	7	29.2%	4	16.7%	20	76.9%	14	48.3%	11	47.8%
	利用可能日数	4 日		10 日		22 日		25 日		27 日		24 日	
	令和2年度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	28.0%	8	29.6%	13	54.2%
	利用可能日数	26 日		22 日		23 日		26 日		28 日		24 日	
	令和元年度	14	53.8%	15	68.2%	16	69.6%	22	84.6%	21	75.0%	17	70.8%
	利用可能日数	26 日		26 日		24 日		29 日		27 日		25 日	
	平成30年度	19	73.1%	19	73.1%	17	70.8%	23	79.3%	24	88.9%	17	68.0%
	利用可能日数	26 日		27 日		24 日		29 日		26 日		26 日	
	平成29年度	19	73.1%	15	55.6%	14	58.3%	21	72.4%	19	73.1%	14	53.8%
	利用可能日数	12 日		0 日		0 日		0 日		7 日		26 日	
	平成28年度	6	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%	19	73.1%
	利用可能日数	24 日		27 日		24 日		28 日		27 日		26 日	
	平成27年度	17	70.8%	19	70.4%	14	58.3%	28	100.0%	27	100.0%	19	73.1%
	利用可能日数	26 日		26 日		23 日		26 日		25 日		25 日	
	平成26年度	16	61.5%	16	61.5%	15	65.2%	20	76.9%	25	100.0%	18	72.0%
	利用可能日数	26 日		26 日		27 日		30 日		26 日		25 日	
	平成25年度	13	50.0%	20	76.9%	18	66.7%	26	86.7%	18	69.2%	17	68.0%
	利用可能日数	26 日		26 日		26 日		30 日		26 日		27 日	
	平成24年度	20	76.9%	16	61.5%	21	80.8%	25	83.3%	22	84.6%	20	74.1%
演劇ホール	利用可能日数	22 日		21 日		26 日		29 日		29 日		21 日	
	令和3年度	17	77.3%	12	57.1%	12	46.2%	23	79.3%	10	34.5%	11	52.4%
	利用可能日数	4 日		8 日		23 日		28 日		28 日		24 日	
	令和2年度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	28.6%	10	35.7%	11	45.8%
	利用可能日数	26 日		20 日		28 日		28 日		28 日		23 日	
	令和元年度	15	57.7%	10	50.0%	20	71.4%	27	96.4%	22	78.6%	18	78.3%
	利用可能日数	0 日		0 日		0 日		0 日		13 日		23 日	
	平成30年度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	84.6%	18	78.3%
	利用可能日数	26 日		25 日		25 日		29 日		29 日		25 日	
	平成29年度	17	65.4%	14	56.0%	17	68.0%	24	82.8%	21	72.4%	21	84.0%
	利用可能日数	12 日		0 日		0 日		0 日		7 日		28 日	
	平成28年度	8	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	71.4%	24	85.7%
	利用可能日数	21 日		29 日		23 日		29 日		30 日		23 日	
	平成27年度	15	71.4%	15	51.7%	16	69.6%	23	79.3%	28	93.3%	21	91.3%
	利用可能日数	24 日		26 日		24 日		26 日		26 日		25 日	
	平成26年度	15	62.5%	16	61.5%	15	62.5%	21	80.8%	26	100.0%	25	100.0%
	利用可能日数	26 日		21 日		24 日		29 日		29 日		23 日	
	平成25年度	15	57.7%	16	76.2%	18	75.0%	24	82.8%	23	79.3%	23	100.0%
	利用可能日数	24 日		26 日		27 日		29 日		28 日		27 日	
	平成24年度	17	70.8%	14	53.8%	21	77.8%	24	82.8%	21	75.0%	22	81.5%
大会議室	利用可能日数	21 日		18 日		28 日		29 日		28 日		24 日	
	令和3年度	6	28.6%	9	50.0%	3	10.7%	13	44.8%	9	32.1%	5	20.8%
	利用可能日数	13 日		20 日		24 日		29 日		28 日		26 日	
	令和2年度	0	0.0%	1	5.0%	5	20.8%	2	6.9%	10	35.7%	9	34.6%
	利用可能日数	26 日		26 日		28 日		29 日		29 日		26 日	
	令和元年度	16	61.5%	20	76.9%	18	64.3%	25	86.2%	22	75.9%	20	76.9%
	利用可能日数	26 日		27 日		28 日		29 日		29 日		26 日	
	平成30年度	20	76.9%	17	63.0%	17	60.7%	21	72.4%	19	65.5%	14	53.8%
	利用可能日数	26 日		28 日		28 日		29 日		29 日		27 日	
	平成29年度	7	26.9%	4	14.3%	9	32.1%	14	48.3%	11	37.9%	10	37.0%
	利用可能日数	12 日		0 日		0 日		0 日		7 日		29 日	
	平成28年度	7	58.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	71.4%	28	96.6%
	利用可能日数	26 日		26 日		25 日		29 日		29 日		29 日	
	平成27年度	20	76.9%	22	84.6%	18	72.0%	20	69.0%	22	75.9%	23	79.3%
	利用可能日数	28 日		28 日		27 日		27 日		27 日		28 日	
	平成26年度	19	67.9%	22	78.6%	18	66.7%	20	74.1%	19	70.4%	22	78.6%
	利用可能日数	26 日		28 日		29 日		30 日		29 日		27 日	
	平成25年度	18	69.2%	17	60.7%	21	72.4%	24	80.0%	20	69.0%	21	77.8%
	利用可能日数	26 日		27 日		29 日		29 日		29 日		28 日	
	平成24年度	19	73.1%	19	70.4%	22	75.9%	24	82.8%	23	79.3%	24	85.7%
	利用可能日数	26 日		28 日		29 日		29 日		29 日		28 日	

施設名	年度	10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
		利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用日数 (日)	利用率 (%)
コンサート ホール	利用可能日数	26 日		24 日		24 日		23 日		26 日		26 日		297 日	
	令和3年度	12	46.2%	17	70.8%	14	58.3%	5	21.7%	8	30.8%	15	57.7%	137	46.1%
	利用可能日数	21 日		0 日		0 日		0 日		0 日		12 日		145 日	
	令和2年度	4	19.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	75.0%	41	28.3%
	利用可能日数	23 日		23 日		20 日		24 日		25 日		26 日		290 日	
	令和元年度	19	82.6%	19	82.6%	17	85.0%	15	62.5%	10	40.0%	1	8.3%	186	64.1%
	利用可能日数	26 日		27 日		21 日		18 日		3 日		17 日		269 日	
	平成30年度	18	69.2%	22	81.5%	15	71.4%	13	72.2%	2	66.7%	16	94.1%	205	76.2%
	利用可能日数	25 日		28 日		15 日		16 日		0 日		12 日		254 日	
	平成29年度	19	76.0%	20	71.4%	15	100.0%	13	81.3%	0	0.0%	12	100.0%	181	71.3%
	利用可能日数	25 日		25 日		24 日		26 日		23 日		16 日		184 日	
	平成28年度	23	92.0%	18	72.0%	23	95.8%	14	53.8%	16	69.6%	16	100.0%	139	75.5%
	利用可能日数	22 日		22 日		25 日		24 日		24 日		23 日		296 日	
	平成27年度	20	90.9%	18	81.8%	13	52.0%	13	54.2%	11	45.8%	18	78.3%	217	73.3%
	利用可能日数	17 日		17 日		7 日		0 日		0 日		23 日		215 日	
	平成26年度	15	88.2%	15	88.2%	6	85.7%	0	0.0%	0	0.0%	19	82.6%	165	76.7%
	利用可能日数	26 日		22 日		19 日		24 日		24 日		27 日		302 日	
	平成25年度	22	84.6%	16	72.7%	17	89.5%	17	70.8%	15	62.5%	24	88.9%	223	73.8%
	利用可能日数	24 日		24 日		24 日		18 日		24 日		27 日		302 日	
	平成24年度	19	79.2%	19	79.2%	20	83.3%	15	83.3%	13	54.2%	14	51.9%	224	74.2%
演劇ホール	利用可能日数	24 日		22 日		24 日		22 日		26 日		27 日		293 日	
	令和3年度	14	58.3%	13	59.1%	18	75.0%	12	54.5%	15	57.7%	21	77.8%	178	60.8%
	利用可能日数	21 日		0 日		0 日		0 日		0 日		10 日		146 日	
	令和2年度	13	61.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	70.0%	49	33.6%
	利用可能日数	23 日		24 日		19 日		22 日		24 日		26 日		291 日	
	令和元年度	22	95.7%	22	91.7%	19	100.0%	19	86.4%	13	54.1%	0	0.0%	207	71.1%
	利用可能日数	26 日		26 日		21 日		18 日		3 日		17 日		147 日	
	平成30年度	22	84.6%	21	80.8%	20	95.2%	15	83.3%	3	100.0%	14	82.4%	124	84.4%
	利用可能日数	24 日		28 日		15 日		16 日		0 日		0 日		242 日	
	平成29年度	20	83.3%	22	78.6%	15	100.0%	14	87.5%	0	0.0%	0	0.0%	185	76.4%
	利用可能日数	24 日		25 日		24 日		24 日		24 日		20 日		188 日	
	平成28年度	23	95.8%	20	80.0%	23	95.8%	18	75.0%	22	91.7%	20	100.0%	163	86.7%
	利用可能日数	15 日		24 日		25 日		18 日		25 日		23 日		285 日	
	平成27年度	14	93.3%	23	95.8%	22	88.0%	14	77.8%	19	76.0%	15	65.2%	225	78.9%
	利用可能日数	16 日		21 日		7 日		0 日		0 日		23 日		218 日	
	平成26年度	14	87.5%	21	100.0%	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	87.0%	180	82.6%
	利用可能日数	27 日		22 日		21 日		24 日		26 日		27 日		299 日	
	平成25年度	22	81.5%	19	86.4%	17	81.0%	18	75.0%	24	92.3%	22	81.5%	241	80.6%
	利用可能日数	24 日		24 日		24 日		19 日		25 日		26 日		303 日	
	平成24年度	22	91.7%	24	100.0%	24	100.0%	13	68.4%	20	80.0%	19	73.1%	241	79.5%
大会議室	利用可能日数	27 日		25 日		24 日		24 日		25 日		26 日		299 日	
	令和3年度	7	25.9%	8	32.0%	7	29.2%	5	20.8%	9	36.0%	14	53.8%	95	31.8%
	利用可能日数	24 日		0 日		0 日		0 日		0 日		12 日		176 日	
	令和2年度	10	41.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	38	21.6%
	利用可能日数	27 日		27 日		21 日		25 日		27 日		27 日		318 日	
	令和元年度	19	70.4%	22	81.5%	14	66.7%	13	52.0%	16	59.3%	0	0.0%	205	64.5%
	利用可能日数	26 日		26 日		22 日		22 日		22 日		27 日		310 日	
	平成30年度	19	73.1%	18	69.2%	15	68.2%	9	40.9%	19	86.4%	20	74.1%	208	67.1%
	利用可能日数	27 日		28 日		23 日		25 日		26 日		29 日		325 日	
	平成29年度	7	25.9%	9	32.1%	3	13.0%	1	4.0%	1	3.8%	14	48.3%	90	27.7%
	利用可能日数	25 日		27 日		24 日		26 日		27 日		7 日		184 日	
	平成28年度	19	76.0%	19	70.4%	16	66.7%	9	34.6%	19	70.4%	6	85.7%	128	69.6%
	利用可能日数	27 日		25 日		25 日		23 日		26 日		22 日		312 日	
	平成27年度	21	77.8%	17	68.0%	13	52.0%	16	69.6%	17	65.4%	17	77.3%	226	72.4%
	利用可能日数	23 日		21 日		7 日		0 日		0 日		22 日		238 日	
	平成26年度	14	60.9%	10	47.6%	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	16	72.7%	163	68.5%
	利用可能日数	30 日		25 日		22 日		24 日		27 日		28 日		325 日	
	平成25年度	23	76.7%	20	80.0%	16	72.7%	12	50.0%	21	77.8%	18	64.3%	231	71.1%
	利用可能日数	27 日		25 日		24 日		21 日		26 日		28 日		319 日	
	平成24年度	19	70.4%	13	52.0%	16	66.7%	15	71.4%	17	65.4%	18	64.3%	229	71.8%
	利用可能日数	27 日		26 日		23 日		0 日		0 日		2 日		247 日	

□資料 6 [ホール別・形態別利用状況（ホール・大会議室）]（単位：日）

施設名	形態別	令和 3 年度	令和 2 年度	差	（参考）平成 27 年度同期
コンサート ホール	利用可能日数	297	145	152	296
	音楽会	95	37	58	148
	歌謡ショー	0	0	0	0
	大会・集会・式典	13	0	13	14
	研修・講演・発表会	20	4	16	39
	その他	9	0	9	16
	利用日数計	137	41	96	217
	利用率（％）	46.1	28.3	17.9	73.3
演劇ホール	利用可能日数	293	146	147	285
	演劇	25	6	19	27
	邦舞・邦楽	4	0	4	5
	洋舞	24	10	14	32
	古典芸能等	11	3	8	11
	大会・集会・式典	5	1	4	15
	研修・講演・発表会	63	20	43	64
	歌謡・音楽会	32	7	25	59
	映写会	0	0	0	0
	その他	14	2	12	12
	利用日数計	178	49	129	225
	利用率（％）	60.8	33.6	27.2	78.9
大会議室	利用可能日数	299	176	123	312
	大会・集会・式典	5	0	5	8
	研修・講演・発表会	56	33	23	159
	映写会	0	0	0	0
	展示会	4	0	4	4
	歌謡・音楽会	25	4	21	40
	その他	5	1	4	15
	利用日数計	95	38	57	226
	利用率（％）	31.8	21.6	10.2	72.4

※利用率は小数点以下 2 桁を四捨五入

□資料 7 [利用者アンケート]

No.	公演情報				料金	手続	対応		舞台設備	次回利用	平均
							フロア	ステージ			
	日時	令和3年3月26日(金)	公演名	Youth Ballet Project	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	演劇ホール	主催者名	Youth Ballet Project							
1	利用料金・・・スタッフさん方がとてもよかったので、外部から人を雇うことを考えると、利用料金はとても安いと思います。(外部から人を雇う場合はやや高いかなと思います) 利用手続きについて・・・オンラインになって、楽に感じます。 フロア職員・・・いつも早急に対応して頂き、ありがとうございます。 ステージ職員・・・大変感謝しております。 舞台・音響・照明・・・スタッフの方々に全て丸投げした結果、イメージ通りの舞台になり感謝しています また利用したいか・・・第三練習室などの床が板であれば、全ての練習室でもバレエの練習ができるのと思いました。演リハしか使えないのが少し残念です。 その他・・・ステージのスタッフさんが大変親切にサポートして下さいました。とても感謝しています。サポート担当者様にも色々と助けて頂き、舞台を無事に終える事ができました。(そして、水まわりがきれいで気持ち良かったです！)ありがとうございました。										
2	日時	令和3年3月30日(火)	公演名	定期演奏会	4	4.0	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本県立第二高等学校吹奏楽部							
	当日ご配慮いただきありがとうございました。										
3	日時	令和3年4月7日(水)	公演名	令和3年度 熊本県立大学入学式	3	4	4	4	4	4	3.8
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本県立大学							
	次の卒業式、入学式についてもよろしくお願いします。										
4	日時	令和3年5月23日(日)	公演名	的場悟史 サクソフオンリサイタル	-	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	的場 悟志							
	料金・・・妥当かと思いました。 その他・・・不慣れな中で配信を行いましたので、少し無理があったのですが、wi-fi環境がこれからもう少し改善されるとライブ配信のハードルも下がって良いのではと思いました。なんとか無事にできまして、またその他諸々大変お世話になりました。										
5	日時	令和3年5月27日(木)	公演名	第33回 熊本県高等学校総合文化祭	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	コンサートホール他	主催者名	熊本県高等学校文化連盟							
	その他・・・今後も総文祭や各専門部の大会等で利用させていただきたいと思います。よろしくお願いします。										
6	日時	令和3年6月5日(土)	公演名	陸上自衛隊西部方面音楽隊 第48回定期演奏会	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	陸上自衛隊西部方面会計隊本部							
	その他・・・空調について丁寧に説明していただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症対策に反映させていただきます。アルコール設置場所に使用するマットがもう少しあればよいと感じました。										

7	日時	令和3年6月28日(月) 29日(火)	公演名	株式会社 ヤマックス 第58回定時株主総会	4	3	3	3	4	4	3.5
	会場	演劇ホール	主催者名	株式会社 ヤマックス							
8	日時	令和3年6月20日(日)	公演名	福嶋由記ソプラノ・リサイタル	-	4	4	4	-	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	福嶋由記ソプラノ・リサイタル 実行委員会							
9	日時	令和3年8月8日(日)	公演名	創立35周年記念 第26回田中バレエコンサート 「白鳥の湖」全幕	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	演劇ホール	主催者名	田中バレエ教室							
その他・・・素晴らしいコンサートになりました。舞台、照明、何もかも素晴らしい。ありがとうございました。											
10	日時	令和3年9月4日(土)	公演名	第34回 西原中学校 吹奏楽部定期演奏会	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本市立西原中学校 吹奏楽部							
料金・・・本番はいたしかたないと思いますが、もう少し気軽に利用できるプランがあったら練習でも是非利用させていただきたいです。 フロア職員・・・サポート担当者には本当に親切丁寧に対応していただき感謝しています。 ステージ職員・・・皆さん慣れていらっしゃるって安心感があるのですが、仕事としての対応だけではなく、一緒に感動したり心配したりしてくださったことがとても嬉しかったです。 その他・・・県劇スタッフの皆さまのおかげで安心安全に滞りなく第34回演奏会を終えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。											
11	日時	令和3年9月25日(土)	公演名	Rapport Wind orchestra 2021	3	4	4	4	3	4	3.7
	会場	コンサートホール	主催者名	Rapport Wind orchestra							
丁寧なご対応ありがとうございました。初めての利用で戸惑うことも多くありましたが、その度に親切に教えていただき大変助かりました。 ご迷惑をおかけした点もあるかと思います。申し訳ございませんでした。また機会があればよろしくお願いします。											
12	日時	令和3年10月2日(土)	公演名	第21回 アートダンスフェスティ バル2021	2	3	4	4	4	4	3.5
	会場	演劇ホール	主催者名	熊本県プロダンスインストラ クター協会							
13	日時	令和4年10月4日(月)	公演名	熊本県指定自動車教習所職員 講習	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	一社)熊本県指定自動車教習所 協会							

14	日時	令和3年10月14日(火)	公演名	第30回 帯中白亜祭	2	4	4	3	4	4	3.5
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本市立帯山中学校							
利用料金・・・他施設の利用がありませんが適正かと思ます。 利用手続きについて・・・何度も日程変更の相談に乗っていただき、本当に助かりました。 フロア職員・・・コロナ対策や日程・内容の変更など柔軟に対応していただき感謝しています。 ステージ職員・・・事前に何度もホールに入り、音響やライブ配信の手伝い、助言をしていただき大変ありがたかったです。おかげさまで音質も良いライブ配信が行えました。 舞台・音響・照明・・・中学生にとってはとても貴重な経験になる、すばらしい施設だと思います。 また利用したいか・・・毎年利用させていただきありがとうございます。 その他・・・今年度は日程変更やコロナのリスクレベルにより、直前までどのようなようになるか、開催できるのか心配が多くありましたが、無事に開催できたことに感謝しかありません。様々なお願いを快く聞いていただき、サポート担当者はじめ多くのスタッフに助けていただきました。来年度も是非よろしく願います。 前日の荷物の搬入の際には、別に練習室等を借りた方が良いですか？通路などに置くことは良くないという話を聞いたもので・・・											
15	日時	令和3年10月16日(土)	公演名	ルーテル学院音楽会 2021	3	3	4	4	4	4	3.7
	会場	コンサートホール	主催者名	ルーテル学院中学高等学校							
その他・・・細かいところまでご配慮いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。											
16	日時	令和3年11月3日(水)	公演名	NHK音楽祭2021～未来へ～	4	3	4	4	4	4	3.8
	会場	コンサートホール	主催者名	NHKプロモーション							
その他・・・いろいろご配慮いただきましてありがとうございます。また利用する機会がありましたら宜しくお願いします。											
17	日時	令和3年10月30日(土)	公演名	第36期 熊日ニューウーマンカレッジ	3	3	3	3	3	4	3.2
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本日日新聞社							
その他・・・劇場で必要な掲示物は劇場側で事前事後対応願います。											
18	日時	令和3年11月14日(日)	公演名	大澤一彰&ティツィアーナ・ドゥカーティススペシャルチャリティコンサート	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	HS企画							
19	日時	令和3年11月20日(土)	公演名	第36期 熊日ニューウーマンカレッジ	3	4	3	3	3	4	3.3
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本日日新聞社							
その他・・・ホワイエのアナウンス、音楽が小さくて聞き取れないくらいだった。前回は聞き取れたので修復願います。											
20	日時	令和3年11月23日(木)	公演名	熊本市子ども劇場11月定例鑑賞会	-	4	4	4	4	4	4.0
	会場	演劇ホール	主催者名	熊本市子ども劇場11月定例鑑賞会「いえでででんしゃ」							
利用料金・・・大きな会場で使いやすく同等の価格だと思います。											

21	日時	令和3年11月19日(金)	公演名	附中文化の日	-	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本大学教育学部附属中学校							
利用料金・・・妥当だと思います。 利用手続き・・・まめに連絡をいただき、丁寧に対応してもらいました。 その他・・・10月の予定をキャンセルして急遽11月に再予約させていただきました。急なお願いや相談にも丁寧に応じてくださり大変感謝しております。また当日はコンサートホールで合唱する生徒たちの様子を見て改めて県立劇場で実施する良さを味わうとともに喜びを感じました。2年ぶりに実施でき、皆満足しております。ありがとうございました。											
22	日時	令和3年12月3日(金)	公演名	美鈴幼稚園 たのしい発表会	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	演劇ホール	主催者名	美鈴幼稚園							
その他・・・毎年気持ちよく利用させていただいています。舞台担当職員には色々な面でご配慮いただき感謝しております。来年度もどうぞ宜しくお願い致します。											
23	日時	令和3年12月10日(金)	公演名	第8師団 第45回定期演奏会	3	4	4	4	4	4	3.8
	会場	コンサートホール	主催者名	陸上自衛隊第8師団広報室							
料金について・・・勉強不足のため、相場が分からず評価が難しいです。 手続きについて・・・丁寧な対応をしていただき、ありがとうございました。 その他・・・今後も引き続き宜しくお願いします。											
24	日時	令和3年11月27日(土)	公演名	第54回 熊日学生音楽コンクール 合唱の部本選	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本日日新聞社事業部							
25	日時	令和3年12月25日(土)	公演名	鎮西高校ダンス部卒業公演 2021	-	4	4	4	4	4	4.0
	会場	演劇ホール	主催者名	鎮西高等学校ダンス部							
料金について・・・妥当だと思います。 フロア職員・・・急なお願いでも迅速に対応していただきありがとうございました。 ステージ職員・・・より良い公演になるように丁寧にサポートしていただきありがとうございました。細かく教えていただきありがとうございました。 その他・・・卒業公演では大変お世話になりました。細かく丁寧に対応していただき感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。											
26	日時	令和4年1月5日(水)	公演名	くまもと子ども芸術祭2021	2	4	4	4	3	4	3.5
	会場	演劇ホール	主催者名	くまもと子ども芸術祭2021 実行委員会							
27	日時	令和4年1月23日(日)	公演名	玉名女子高等学校吹奏楽部 ニューイヤーコンサート2022	2	3	4	4	4	4	3.5
	会場	コンサートホール	主催者名	玉名女子高等学校吹奏楽部							
料金・・・学生が利用するという点で少し高い気がします。 手続き・・・提出が遅くなってしまう書類があり、逆にご迷惑をお掛けしてしまいますみません。 フロア職員・・・いつも親切に丁寧に対応していただきとても満足、感謝しております。経験豊富なご担当者のおかげです。 ステージ職員・・・親切、丁寧にサポートしていただき、とても助かりました。 その他・・・事務所へお邪魔した際、皆様の対応がとても感じよくうれしかったです。 コロナ状況が非常に厳しい中、演奏会をさせていただき本当にありがとうございました。3年生にとって心に残る演奏会になりました。また、保護者会の皆さん、ご来場いただいた皆さんにも喜んでいただけました。しばらく厳しい状況が続くと思いますが、withコロナの中で一番良い方法を考えながら私達も活動していきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。											

	日時	令和4年3月1日(火)	公演名	熊本被災地復興支援吹奏楽 コンサート	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	高千穂町吹奏楽連合会 tzedakah							
28	利用料金・・・これだけのホールの規模からすると、とても利用しやすい料金でした。 利用手続き・・・主催が遠方のため、打合せなどご配慮いただき大変なすかりました。 フロア職員・・・メールでの問い合わせでも大変ご丁寧に対応していただき安心しました。当日もご案内ありがとうございました。 ステージ職員・・・ステージマネージャーが配置できずご迷惑をおかけしました。臨機応変にご対応いただき大変助かりました。 舞台・音響・照明設備・・・ステージがとても広く、ひな段も可動式で使いやすかったです。控室の数も多く、このご時世助かりました。 その他・・・築40年と言われていましたが、そう感じさせないとてもきれいなホールでした。奏者も、とても響きが良く演奏しやすいと感激して おりました。 復興支援コンサート5回目(年1回)という節目に来客は少なかったものの、とても良い公演ができました。劇場の皆様の支えあってこそで ございます。出来る限り継続していきたいと思っておりますので機会がありましたらよろしくお願い申し上げます。大変お世話になりました。 ありがとうございました。										
29	日時	令和4年3月4日(金)	公演名	令和3年度 九州中央リハビリ テーション学院卒業式	4	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	九州中央リハビリテーション学 院							
30	日時	令和4年2月26日(土)	公演名	誠櫻幼愛園 生活発表会	2	4	4	4	4	4	3.7
	会場	演劇ホール	主催者名	誠櫻幼愛園							
その他・・・年に1回のイベントで、園においても重要な発表会として県劇を利用させていただいております。スタッフの方々もとても親切 で、園の事もよく理解していただき、より効果が上がるようなアドバイスもしていただきとても助かっております。来年も宜しくお願い致しま す。											
31	日時	令和4年3月20日(日)	公演名	第31回 東海大学付属熊本星 翔高等学校吹奏楽部定期演奏 会	3	3	3	4	4	4	3.5
	会場	コンサートホール	主催者名	東海大学付属星翔高等学校 吹奏楽部							
その他・・・いつもありがとうございます。今回はコロナ禍の中、使用させていただきありがとうございました。											
32	日時	令和4年3月10日(木)	公演名	熊本県警察音楽隊演奏会(収 録)	-	4	4	4	4	4	4.0
	会場	コンサートホール	主催者名	熊本県警察音楽隊							
利用料金・・・適価 その他・・・収録を無事達成できました。令和5年2月の定期演奏会もよろしく申し上げます。											
33	日時	令和4年3月20日(日)	公演名	熊本商業高等学校吹奏楽部 定期演奏会	3	3	4	4	4	4	3.7
	会場	演劇ホール	主催者名	熊本商業高等学校吹奏楽部							
その他・・・舞台のことだけではなく、その他小物も融通していただけたので助かりました。また宜しく願いいたします。											
34	日時	令和4年3月20日(日)	公演名	熊本商業高等学校吹奏楽部 定期演奏会	3	3	4	4	4	4	3.7
	会場	演劇ホール	主催者名	熊本商業高等学校吹奏楽部							
利用料金・・・適価 その他・・・収録を無事達成できました。令和5年2月の定期演奏会もよろしく申し上げます。											
4月からの平均値					2.96	3.74	3.88	3.88	3.88	4.00	3.72